

アンケート結果及び意見交換概要

西脇中学校区	開催日	場所
	令和4年3月25日 19時から	センティア西脇

当日の アンケート用紙 より	○ 適正配置についてあなたのお考えに近いものは…			
	4 拠点	1	2 拠点	2
	3 拠点	8	その他	0

上記の理由

4 拠点案	本音言えば、全ての小学校中学校を残してほしい。どこからでも通える学校は必要だと思う。保育料の無償化や給食費の無償化など若い方が西脇に住みたいと思えることが体制作りが大切なのではないだろうか。
3 拠点案	今後の人口減少を考えると2拠点案でもよいかと思うが、これから特色ある魅力的な学校を作っていければ移住者も増え、また子どもの数も増えてくると思います。「夢みる小学校」が西脇にも誕生してほしいです。
	実現の可能性が高いと思ったため。
	統合やむなしと考えたときに、2拠点では校区が広くなりすぎると思うため。
2 拠点案	3拠点から始めより適切な実情に合った2拠点に移していくのが良いのではないか。
	将来子どもたちは西脇には留まらず、都市へ広い世界で生活することになる。それを考えるとある程度のスケールは必要と考える。

○ 将来の子どもたちの義務教育9年間の学習環境を考える際、大切にすべきこと、配慮すべきことについて	体験学習をたくさん行い、子どもたちが楽しいと思える学校にしてほしい。
	環境学習をしっかりと行ってほしい。
	生きていくうえで必要な力を身に付ける教育を行ってほしい。
	地域との関わりを大切にしてほしい。
	少人数の小学校を全てなくしてしまうのは、子どもたちの選択が減ることになるので、残していく選択肢もあっていいのではないかと思います。
	統合する場合は、子どもの心のケアをしっかりとしてほしい。
	校区外へも通える学校を選べたら良いのではと思う。

○ 地域会議（西脇中校区）での御意見まとめ

・子どもの数からすると、2拠点3拠点案が良いと思う。そういうイメージをもって計画していけば良いのではと思う。

・子どもたちが切磋琢磨できる環境とか、ある程度のスケールメリットとかを考えると、2拠点で小中一貫の義務教育学校、今から20年ぐらいのスパンを考えた時にはベストかなというように思う。

・今ある校舎を利用することで考えたら、4・3・2制は難しいと思う。新しい校舎を建設しそこに集約するのであれば、可能なのかなと思う。また、全部を集約するのではなく小規模校にもメリットがあるのでいくつか残すことも考えてほしい。しかし、いずれの案にも日野小の記載がないのは残念に思う。

・今の義務教育に疑問を持っている方もおり、サドベリースクールやフリースクールに通わせる親も増えるように思う。そういう状況の中、人口も減少するのであれば、最初から2拠点にしてしまう方が良いのかなと思う。ただ個人的には、小規模の学校の方に魅力を感じる。

・子どもが日野小に通っている。当初クラス替えできない規模の学校は不安だったが、小規模は小規模で結びつきが強く良いところがあると思う。また、双葉小学校についても良いところも多いと思うので、もう少し考えていければと思う。

・地元の学校がなくなるのは寂しく思う。人口が減る話ばかりで、もっと市が企業誘致、空き家対策などいろいろと行いアピールしなければいけないのではと思う。また、2拠点案などで学校を減らすのは、早急過ぎるのではないかと考える。

・子どもたちが将来大人になった時に、西脇市に住みたい、西脇市で働きたいと思える環境を整えないと、もっと人が減る状況になると思うので、市として努力していただきたい。

・3拠点案が良いと思う。2拠点だと範囲が広くなりすぎて友達関係や通学の面とかで不安がある。極力地域の中で子どもたちが育つような環境を作ってほしいように思う。

・15年後のことを考えると最終的には2拠点案が、教職員のこととか課題があるように思うが、なっていくのかなと思う。ただ、一足飛びな感じがあるので、3拠点案が現時点では良いのではないかと考える。

・案では、日野小学校が残る記載はないが、西脇小学校と西脇中学校とで小中一貫校はできるのか。西脇小学校は重要文化財に指定されたが、小中一貫教育を始めるのならば西脇中学校を拠点に小中一貫校をおこなうべきではないのか。

・子供の数の減少から、小学校や中学校の統合というのはいたし方ないことだと思う。3拠点というのが良いと思うが、最終的には中学校は西脇市内で1校となる時代も来るのではないかと感じた。

西脇市内に小中一貫校、義務教育学校、小規模特認校などさまざまな形式の学校があって、通学の問題はあるが、学校を選択できる余地があればいいなと思いました。

西脇東中学校区	開催日	場所
	令和4年3月11日 19時から	コミセン比也野

当日の アンケート用紙 より	○ 適正配置についてあなたのお考えに近いものは…			
	4 拠点	3	2 拠点	4
	3 拠点	4	その他	1

上記の理由

4 拠点案	まずは地区ごとに2クラスが確保できる規模が良いのではないかと考える。生徒数が減少していく中で既存の校舎を利用しながら統合していけばよいと考える。
	2拠点3拠点の場合、自宅から学校まで何分かかるのか？毎日のことになるので心配になる。またバス通学も、その中でいじめ等が発生しないか不安になる。
	西脇に少人数の学校があっても良いのではないかと考えるので。
3 拠点案	3拠点案になると思う。比延地区から学校がなくなることは市にとっても大きな損失になると思う。
	2拠点案はまだ具体的でないため想像ができない。4拠点案はあまりメリットがないように感じた。小中一貫校のメリットはいいなと少し思った。
	4拠点案にしてもすぐに3拠点に再検討することになると感じたため。
2 拠点案	教員のことを考えると、一気に2拠点は難しいと考えるが、15年後のことを思うと2拠点しかないと考える。
	子どもの減少が進んでいるため。
	15年後でも1学年1学級なのであれば、統廃合の意味がないと思う。
	3拠点がいいのか2拠点がいいのか、今の段階では分からないことがある。
	今後の子どもの数を考えると3拠点より2拠点の方が良いと思います。小規模が向いている子どももたくさんいるので特認校は残しても良いのではと思う。
その他	見えていないことが多く、決めようがない。

○ 将来の子どもたちの義務教育9年間の学習環境を考える際、大切にすべきこと、配慮すべきことについて	多くの人間関係の構築
	メンタル面のケア、たおやかな心の育成
	個人個人が主体的に学べる場となること。
	子どもの逃げ場も提供してあげられる環境
	どこの中学校に通っても同じ規模、同じ教育環境であってほしい。
	子どもの育成をきちりできる仕組みづくり。
	2クラス以上が良いとは思いますが、通学がストレスなくできるよう考えてほしい。
	学びの質の確保。子どもの通学の安全
	人間愛、地域愛をしっかりと育む学習環境
	ここで育ち仲間と過ごす場所は、どんな形でも残してほしい。
	中一ギャップのこともあり、9年間というスタンスで学校生活が送れることは子どもにとっても良い事であるように思う。
	小人数だからこそ先生の目が行き届く。統合するとそれが行き届かなくなるのではないかと不安がある。

○ 地域会議（西脇東中校区）での御意見まとめ

・市の説明で10年後を見据えるという話があったが、西脇市の全体的な少子化については理解できるが、小学校・中学校だけでなく認定こども園のことも踏まえて検討しないと、いびつな結果を招く可能性があると感じる。また、障害を持つ子ども達にも配慮して考えてほしい。

・人口の減少に歯止めをかけるためには、大学や企業の誘致や、起業する人に補助金を出して応援するようなことを市がしないと、根本的な解決にはならないと思う。

・適正化で最も重要なのは子ども達の教育環境だと思う。双葉小学校は平成19年から小規模特認校として続いており、複式学級の解消はできていないが、毎年30人程度の児童がおり、小規模校を求めている子ども達もたくさんいると思うので、もう少し長い目で見てほしいと思う。

・双葉小学校は残した方がいいと思うのが正直な意見だが、そうすると比延小学校も現状のままになってしまい、今後の人数が減ることが見えているので、黒田庄と一緒にする案がいいのかなと思う。

・小規模の良さを感じるが、人数が多くなるとできない部分が今後たくさん出てくると思うので、統合となっても仕方ないのかなと思う部分がある。

・こどもの安全のためにスクールバスはあったほうがいいと思う。

・子どもが双葉小学校に通っているので残してほしいと思うが、統廃合しなければいけないのであれば、登下校の面を考えると2拠点案にしたほうがいいと思う。

・教育の中身も大事だが、登下校の問題は毎日の問題になるので、しっかりと決めてほしい。

・人数が減って統合する場合に、中学校区ごとで小中一貫校にする案に最もイメージが湧く。

・西中や南中のように人数が多くクラス替えがあることを魅力を感じるが、市の中の全部の学校を大きい塊にしなくても、大規模な学校がある一方で小規模の学校を残してもいいのではないかなと思う。

・双葉小学校など最初はクラス替えがあった方がいいと思っていたが、体験入学を見ると、子ども同士や先生との距離の近さを実感しており、魅力があるように思う。

・人口推計表を見ると、2拠点案が良いと思う。3拠点案にして比延・黒田庄を統合したとしても、15年後の人数に不安が残る。市全体の人数を見ると、大きい中学校が2つあり、中学校の数よりも多く小学校を残す案が最適だと思う。また、保護者として通学方法が気になる。行きは集団で登校するが、帰りは夕方になり1人で帰る子どももいる。スクールバスという手段に変わったとしても全然反対しない。

・双葉小学校は小規模特認校としてこれまで継続してきた。先生や地域の活動に支えられながらここまで続けてきた。素晴らしい学校だと思う。なぜなくなってしまう必要があるのか。

・西脇市内でも地域によってとても温度差があると感じる。15年先を見据えるならば、若い人の意見を聞かなければならないのではないかなと思う。

・比延地区で現在小中学校合わせて3校あるが、3拠点案の②になると、比延地区に学校が1校もなくなってしまふ可能性があり1校もなくなるのはどうかと思う。また多可町では中学校は1校、小学校は現状維持という選択を取っている。今までの歴史等も汲むと、比延地区から学校を全てなくすのであれば、西脇市全体から考えてもいい選択にならないのではないかな。

・保護者の方々からクラス替えを希望する声が多く聞こえた。保護者の願いなので最優先されるべきだとは思いますが、世界の流れとしては小さい学校に流れがあることも頭の片隅に入れてほしい。

・学校が大きくなり少なくなると校区が広くなり、子ども達は今以上に朝が早くなり負担が大きくなるため心配である。

・資料に「シビックプライドの醸成」ということが記載されていた。意味は、地域の魅力を再確認して、地域の人たちが関わり活動を行うことによって地域の人たちが誇りを持つような活動だと書いてあった。比延地区・双葉地区は独自のユニークな活動もあり、地域に誇りを持って子ども達と関わっている人が多いと思う。

西脇南中学校区	開催日	場所
	令和4年3月9日 19時から	茜が丘複合施設 みらいえ

当日の アンケート用紙 より	○ 適正配置についてあなたのお考えに近いものは…			
	4 拠点	0	2 拠点	3
	3 拠点	7	その他	0

上記の理由

3 拠点案	比延黒田庄地区の方が中学の部活の人数確保の話をされていたのと、一番バランスが取れているように感じたから。
	今現状の生徒数を見ると3拠点案が良いのかなと思います。でも3拠点にすれば必ず現状より悪くなる家や生徒もいると思うのでそういう人たちの声を大切にしてください。
	4 拠点でスタートし、頃合いを見て3 拠点に移行しても良いのではないかと思います。
	目指す教育の質を考えた場合、一定程度の規模は必要。子どもの人数推移を考慮すると早期に実現する必要があるので、移行へのハードルが低い3 拠点案がベストだと思う。
2 拠点案	3、4 拠点では統合後も単学級となる学校ができる。活力ある学校運営を考えると、1 学年3 から4 までの学級規模が望ましいと考える。
	中学校の人数を考えると2 拠点が良いのではないと考える。
	学校は勉強だけ学ぶ所ではなく、地域性や郷土愛といった事も大切だと思っている。しかし、市が目指す教育の質、学習環境規模を考えると、2 拠点案で思い切った改革をした方が良いのかなと感じた。ただし、統合しても地域性郷土愛といったキーワードは大切に教育してほしい。

○ 将来の子どもたちの義務教育9年間の学習環境を考える際、大切にすべきこと、配慮すべきことについて	親と子ども、先生と子ども、先生と保護者それぞれの関係がしっかり築けること。
	9年間の義務教育の中で大切に思うことは、集団行動する中でマナーや生徒同士の思いやりといった今後社会に出たときに役立つことや相手に対する良いことや悪いことの教育ということをお願いしたいと思う。
	多様な子どもの集団の中で、互いの人格や性格を尊重しあえる集団（学校）となるようその上で現在のICTや国際化への課題を学んでほしい。
	基礎的な力（学習・生活習慣）を身に付け、活用できる力をつける低学年学習と、心の成長をしっかりサポートする小4～中1。より高度な学びに向かう中2～中3とステップごとに応じた内容を研究し実践してほしい。
	地域で子育てする環境づくり

○ 地域会議（西脇南中校区）での御意見まとめ

・先生の業務が多すぎる。市で先生の働き方改革はどのように考えているのか。先生が一生懸命仕事できる体制でないと、子どもの教育は上手くいかない。

・10年・20年スパンで考えると、国・県・市で対策を講じて、勤務の適正化は図られてきている。やらなければいけない仕事は増えているが、先生以外のスクールサポートスタッフ等の配置や、ICT機器に任せる分野が増える等、国を挙げて進めているように感じる。

・先生には真面目な人が多く、優先順位の低いことでも一生懸命やって必要以上の労力を使ってしまっている人が多いので、仕事の優先順位付けをきっちりと行い、学校だけでなく近隣の小中学校含めチームとして課題を解決していくことが今後必要だと感じる。

・3拠点案について、比延地区と黒田庄地区が合併する案になっているが、その場合に中学校を新しく建てるのか、既存校舎を利用するのか、それともまだその辺りは決まっていないのかがわからない。どこまで決まっているか聞きたい。

・保護者の意見や説明会に来られている方の意見を聞くと、意見が多様化しており、保護者全員に納得してもらうような案はまず不可能だと思う。

・また、説明会に出席している人数も少なく感じるため、周知が必要だと感じる。こども園や幼稚園等で、周知や説明等を行ってほしい。

・統廃合を行うことで、少ししんどい思いをする子ども達も増えるように感じる。小規模特認校がなくなってしまうと安心材料が一つ減ってしまうため、もし廃止するのであれば、代案として校内で居場所を確保できるのかが気がかりである。

・統廃合を行うとして、統廃合の時期をどのように決めるかが大事になる。仮に小学校の複式学級回避を最優先とした場合、人数推計表を見ていると自ずと何年度に統廃合を行われるかが見えてくる。どういう考え方に基づいて15年間を動いていくのかを周知できれば、誰が自分事で誰が自分に関係ないことなのかははっきりとわかってくるように感じる。やはり保護者にとっては、自分の子どもが統廃合に関わるかという部分が一番知りたいように思う。

・芳田では小学校は少人数で、中学校に行き複数学級になるという流れになり、それが良いと思っている保護者もいる。検討会議では、市全体を見て決めるということで、地域の思いが十分に伝わらないまま統廃合の時期等も含め決まってしまうのではないかと心配している。

・どこに軸を置くかによって結論が変わると思うが、個人的には子ども達の将来のことを第一に考えて結論を出さないといけないと考える。少人数には少人数の良さはあるが、将来社会に出たときのことを考えると、複式学級になるぐらいの人数の中で育つことが、子ども達にとってベストな選択肢かということを考えると疑問が残る。

・人数の適正化に重きを置けば3拠点案がベストに思う。近隣の市町でも学校の統廃合について動き出しているが、多可町では中区・八千代区・加美区で1つの中学校に統合するような話も出ている。他の市町の動きに合わせる必要はないが、やはり近隣市町の動きに左右される部分はあると思う。

・財政的な面も含め、条件を絞ってもらったほうが、話が前に進むと思う。統合してもクラス替えができないのであれば…という意見もあった。複数学級の維持に力を入れるのであれば、2拠点案しかないように思う。

黒田庄中学校区	開催日	場所
	令和4年3月14日 19時から	黒っこプラザ

当日の アンケート用紙 より	○ 適正配置についてあなたのお考えに近いものは…			
	4 拠点	1	2 拠点	5
	3 拠点	7	その他	0

上記の理由

4 拠点案	少人数には少人数の良さがあると思うので。
3 拠点案	子どもの減少、教育の質の向上から。 なるべく複式がない状態を維持してほしい。クラス替えができる人数が必要だと思う。
	人数の多い小学校ではたくさん問題があると聞いています。少人数で先生の目が行き届くところで子どもたちを見ていただき、中学校では少し幅の広い観点から見ていただきたいと思います。
	中学校において自転車通学可能範囲で考えてほしい。2 拠点では無理だと思う。
	今までの説明から3 拠点案が自分の子どもや将来の子どもたちが生活しているイメージを持つことができた。
2 拠点案	15年後には3 拠点では小中ともに単学級になることが予想されるのであれば、この機に2 拠点にすべきではないだろうか。2 拠点にして学校というシステムを、大きく見直すべきだと思います。
	この先年少人口がすごく変わると思うので、15年先を見据えて考えるべきだと思ったので。
	先のことは分からないが、小さな改変を繰り返すより大胆に踏み切っても良いと思ったので。2 拠点にすることで新たな問題も出てくると思うが時代に合わせた対応を検討すれば良いと思います。
	子どもの数、施設、教員数を考えると2 拠点。特に校舎の老朽化は安全面でも重要
	20年以上先まで見据えて、2 転3 転しない方針を考えるべきだと思う。

○ 将来の子どもたちの義務教育9年間の学習環境を考える際、大切にすべきこと、配慮すべきことについて	教育環境、先生の質と数の向上
	学年を越えた交流を期待しています。
	人数が増えれば増えるほど問題も発生するのではないか。
	地域、学校、家庭が連携を取り、全体で子育てできるような環境になればと思います。
	子どもたちの心のケア
	教育の質の向上
	小中一貫校の可能性を見たい。
	どの環境になっても楽しく学校生活が送れるようになればと思います。

○ 地域会議（黒田庄校区）での御意見まとめ

・部活動に関しては、クラブ数が減り西脇東中と合同チームを組んでいる状況で、やりたいクラブができない状況である。

・小規模でも小学校はなんとかやっていたらいいかなと思うが、中学生は部活等いろいろと問題が生じてくると思う。

・大きい学校小さい学校それぞれメリットデメリットある。

・3拠点案が一番バランスが良いように思う。複式学級にならないように考えないといけない。

・学びの質の確保、人数の確保が行えるように考えていただきたい。

・統合されることで自分の母校がなくなることは寂しく思うが、新しい学校が母校となっていく。また子どもたちは思っている以上に順応性がある。

・人数が増えるとメリット、デメリット両面があると思うが、中学生はある程度の人数がいる方が良く思う。

・学校選択できる余地がある方が良く思う。

・義務教育であるにもかかわらず、諸事情により通えない子もいる。それは学校だけの問題ではなく、市全体で考えないといけないと思う。

・人数が減って部活も限られるが、親が心配する以上に子は成長している。統合することで心配はあるけど、良いところを見極めて決めて行ってほしい。

・5年後、10年後、15年後を見ると、2拠点がベストではないか。3拠点、4拠点だとまた再編しないとイケないのではないかと。ただ、子ども達に係るストレスは大きいと思うので、時代に合ったカウンセリングの体制を整えてほしい。

・西脇市が気に入って引っ越してきた。その中での統合は、残念に思うところがある。

・子ども達は学校と地域とのつながりがある。2拠点は一足飛びになるのではと思うが、よりよくなるように検討してほしい。

・中学校はそれなりの規模が必要ではないかと思う。小学校は少なすぎる人数は問題があると思う。ある程度の人数があった方が良く思う。